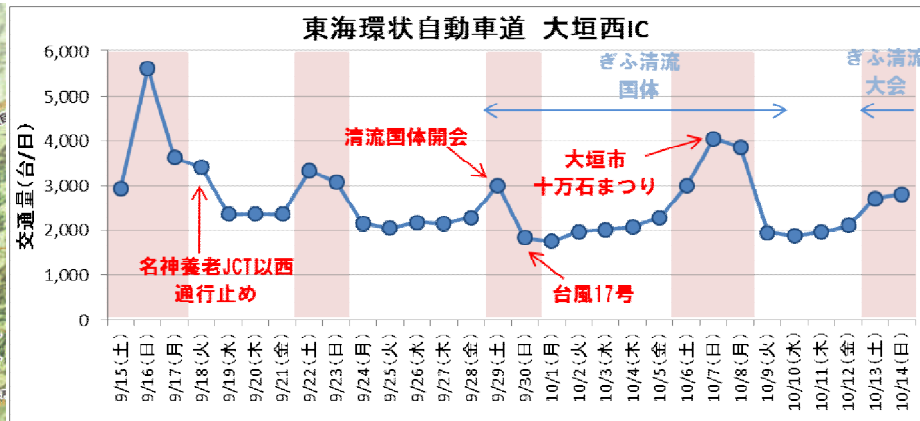
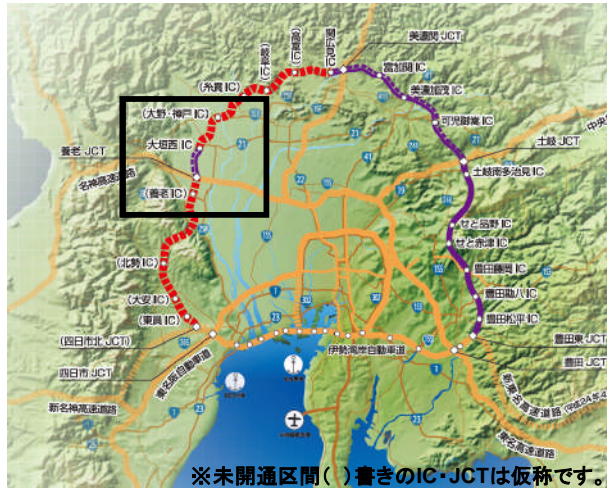


- 東海環状自動車道の今回開通区間の開通後1ヶ月(9/15~10/14)の交通量は、**約8万台**、1日あたりでは**平均約26百台**となっています。平日に比べ休日の交通量が多い傾向にあります。
- 国体及び大垣市のイベントの影響により、平成24年10月7日に平均の約2倍の交通量がありました。
- 周辺の高速道路ICの交通量は、**開通後0.97~1.02倍**となっています。

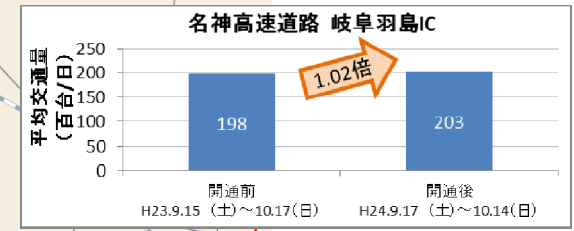
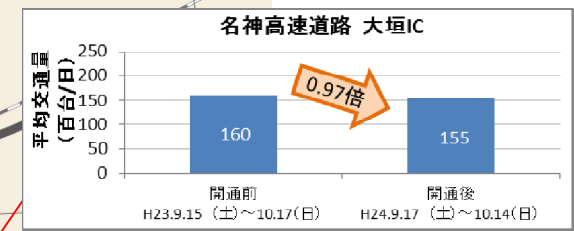
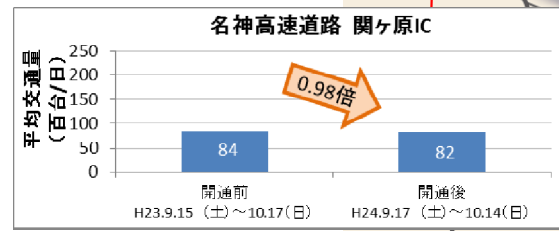


▲9/15開通直後の大垣西ICの利用状況

▼交通量の平日・休日比率※

岐阜羽島IC	0.88
大垣IC	0.86
関ヶ原IC	1.15
大垣西IC	1.41

※休日交通量÷平日交通量



※上記数値は、各ICの出入り交通量を示しています。  
 ※記載の交通量は、交通量調査による数値を百台単位に四捨五入したものです。  
 ※名神高速、東海環状自動車道のグラフ内の数値は、各ICの出入り交通量データです。中日本高速道路データ 調査時間(0:00~24:00)です。